

■令和7年度5月補正政策予算説明資料

様式1（ソフト事業）

福祉部

事業名	定額減税補足給付金給付事業		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 臨時特別給付金給付事業費		
総合計画の体系	第4章 第5節 低所得者福祉の充実		
ゴール目標【KGI】	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合		
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	臨時給付金室	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	令和6年度に令和5年所得等推計額で支給した調整給付に対し、令和6年分所得税確定額で算定した差額を支給（不足額給付（Ⅰ））。また、非課税等給付、定額減税どちらにも非該当の方へ給付金を支給（不足額給付（Ⅱ））。
令和7年度の主な取組	○不足額給付（Ⅰ）：1人当たり1万円～ ＜例＞・令和5年所得に比べ、令和6年所得が減少した方 ・こどもの出生等、扶養親族が令和6年中に増加した方 ○不足額給付（Ⅱ）：1人当たり4万円 ＜例＞・課税世帯に属している事業専従者 ・課税世帯に属している合計所得金額48万円超の方のうち、令和6年分所得税及び令和6年度住民税所得割額がいずれも0円の方

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R7年度)
支給可となった人のうち、給付金を支給した人の割合	%	100	100		100

3 参考情報

○給付対象者等（事務処理基準日：令和7年6月2日 下関市が住民税課税団体の方）	
・調整給付に対し、結果として支給額に不足が生じた方（不足額給付（Ⅰ））	31,000人
・本人及び扶養親族として定額減税対象外であり、かつ低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当しなかった方（不足額給付（Ⅱ））	4,000人
○支給方法等 ①令和6年中に給付金の支給を受けた方は、プッシュ型で支給	
②①以外の方は、送付する確認書若しくは申請書による受付	
○支給時期 令和7年8月下旬以降、順次支給	

4 予算情報

（単位：千円）

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費		2,840,000		1,556,000	1,556,000	
主要な経費	補助金	2,683,500		1,464,800	1,464,800	
	事務費	156,500		91,200	91,200	
財源	国庫支出金	2,840,000		1,556,000	1,556,000	
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					